



南野知恵子先生 旭日大綬章 感謝の集い

平成 22 年 11 月 13 日、ホテルオークラにおいて「南野知恵子先生感謝の集い～旭日大綬章受章を祝う会」が盛大に開催されました。

東京深川の伝統芸能の「木遣り保存会」の祝い唄に先導された南野先生はピンクの濃淡のロングドレスに旭日大綬章を胸に付けられた晴姿でご入場されました。

会場には全国から集った看護関係者や国会議員、関係各団体など 600 余名の出席者から大きな拍手が湧き、華々しく会は始まりました。

ごあいさつは、発起人の日本看護協会久常節子会長、日本看護連盟清水嘉与子会長から。森喜朗元首相、町村衆議院議員、阿部俊子衆議院議員、高階恵美子参議院議員をはじめ来賓の方々から沢山のお祝詞をいただきました。

南野先生のご活躍は周知の通り、数多くの法案を作り看護界に大きな功績を残されました。

出席した坂主リツ副会長からの感想は!!

今回の受章は、南野先生のお人柄もあってのこととされます。「人のために生きてきたこと」それが多くの業績を残されました。

南野先生と同じ道は歩めなくても、同じ思いで過ごすことが出来ればと、心を新にし、家路に着きました。

南野知恵子先生、長い間私たち看護職のためにご尽力頂きありがとうございました。



南野知恵子先生略歴

- 参議院議員・自由民主党比例代表(当選3回)
- 昭和10年11月14日旧満州子于ハル生まれ
- 国立鹿児島病院附属看護学校卒業
- 大阪大学医学部附属助産婦学校卒業
- 昭和38年より3年間イギリスに留学し、SCM(助産師国家免許)、SPN(看護師国家免許)等取得
- 帰国後日本赤十字看護大学教授などを歴任
- 平成4年7月参議院議員比例代表初当選(1期)
- 平成10年参議院議員選挙比例代表当選(2期)
- 平成16年参議院議員選挙比例代表当選(第3期)18年間参議院議員として看護職の代表として活躍されました。
- その間平成13年厚生労働副大臣平成16年法務大臣・内閣府特命担当大臣(青少年育成及び少子対策担当)など歴任
- 2009年2月2010年の第22回参議院議員通常選挙には出馬せず、政界引退を表明